

〈小学生のお子様用〉

**子ども・子育て支援プランに関する市民意識調査のお願い(案)**

日頃から、宮崎市政にご理解とご協力をいただき、まことにありがとうございます。

宮崎市では、令和2年3月に、本市の子ども・子育て支援の総合計画となる「第二期宮崎市子ども・子育て支援プラン（計画期間：令和2年度～令和6年度）」を策定し、安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できるまちづくりが実現できるよう、様々な施策に取り組んでおります。

今回の調査は、同プランで定めた見込み量と実態に乖離が生じている事業等も見られるため、教育・保育サービスや子育て支援に関する実情や市民の皆様のご要望を把握し、プランの見直しに向けた基礎データ収集及び分析を行うために実施するものです。

ご回答いただいた内容は、上記以外の目的には使用いたしません。また、無記名でご回答いただくため、回答者個人が特定されることもありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

ご多忙のこととは存じますが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年12月  
宮崎市長 戸敷 正

**【ご記入にあたってのお願い】**

※アンケートは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。

※回答には、選択肢の番号に○を付けてお選びいただく場合と、数字などを記入していただくものがあります。また、（かっこ）内には具体的な内容をご記入ください。

※○を付ける数については、（1つに○）、（あてはまるものすべてに○）などの設問ごとの案内に従ってください。

※設問または回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いしている設問があります。その場合は説明文や矢印等に従ってお答えください。

※宮崎市が取り組む教育・保育・子育て支援の例をまとめた資料を同封していますので、アンケート記入の参考にするとともに、子育て情報としてご活用ください。

**【返信にあたってのお願い】**

※ アンケートの記入がお済みになりましたら、同封の返信用封筒に本調査票を三つ折に入れて、しっかりと封をしてください。封筒に氏名は書かずに投函してください。

令和3年12月28日（火）までに、郵便ポストへの投函をお願いいたします。（切手不要）

今回の調査は、インターネットからも回答できます。スマートフォンで右のQRコードからアクセスし、アンケートフォームに入力して回答することができます。

ただし、郵送またはインターネットいづれか一方での回答をお願いします。



QRコードは、  
(株)デンソーウェーブ  
の登録商標です。

← テスト環境用

《お問い合わせ先》  
宮崎市子ども未来部  
子育て支援課 子育て政策係  
電話：0985-21-1765

## 1 お子さんのお住まいの地域についてうかがいます。

問1 宛名のお子さんのお住まいの地区の小学校区はどこになりますか。

小学校区

## 2 お子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)。

西暦 20 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。

宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。

お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月月 西暦 20 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ( <例: 祖父、祖母など > )

問5 この調査票にご回答いただいている方は、配偶者はいらっしゃいますか。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母  
5. その他 ( )

### 3 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

**問7** 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |          |
|------------------------------------|----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } ⇒問7-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |          |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } ⇒問7-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |          |
| 5. いずれもない ⇒問8 (P3) へ               |          |

**問7-1** 問7で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。  
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                                     |
|-----------------------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が心配である                              |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が心配である                       |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| 6. その他 ( )                                          |

⇒問8 (P3) へ

**問7-2** 問7で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。  
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                                   |
|---------------------------------------------------|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が心配である                              |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が心配である                       |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. その他 ( )                                        |

⇒問8 (P3) へ

**問8** すべての方にかがいます。  
宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる方はいますか。  
また、相談できる場所がありますか。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある

2. いない／ない ⇒問9へ

**問8-1** 問8 で「1. いる／ある」に○をつけた方にかがいます。  
お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                   |                                  |
|-------------------|----------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族        | 2. 友人や知人                         |
| 3. 近所の人           | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター     | 6. 保育士                           |
| 7. 幼稚園教諭          | 8. 放課後児童クラブ（別紙事業一覧No.①）          |
| 9. 民生委員・児童委員      | 10. かかりつけの医師                     |
| 11. 自治体の子育て関連担当窓口 | 12. 小学校の先生                       |
| 13. その他（【例】習い事の先生 | ）                                |

**問9** すべての方にかがいます。  
子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。


## 4 保護者の就労状況についてうかがいます。

**問10** 宛名のお子さんの保護者（母親・父親）の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親についてうかがいます。【父子家庭の場合は記入不要です⇒問11(P5)へ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒問11(P5)へ

問10で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

**問10-1** 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

- ※1 就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターン等について、お答えください。
  - ※2 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
  - ※3 時間は、必ず（例）03時間30分、08時間00分のように、30分単位でお答えください。
- （□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

1週当たり □ 日      1日当たり □ □ 時間 □ □ 分

**問10-2** 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

- ※1 時間が一定でない場合は、もっとも多いパターン等についてお答えください。
  - ※2 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
  - ※3 時間は、必ず（例）08時00分、18時30分のように、30分単位でお答えください。
- （□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

家を出る時刻 □ □ 時 □ □ 分      帰宅時刻 □ □ 時 □ □ 分

⇒問11(P5)へ

**問 1 1** 宛名のお子さんの「父親」の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【母子家庭の場合は記入不要です⇒問 1 4 (P6)へ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒問 1 2 (P6)へ

問 1 1で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

**問 1 1-1** 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

- ※1 就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターン等について、お答えください。
  - ※2 育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
  - ※3 時間は、必ず（例）03時間30分、08時間00分のように、30分単位でお答えください。
- （□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

1週当たり □ 日      1日当たり □ □ 時間 □ □ 分

**問 1 1-2** 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

- ※1 時間が一定でない場合は、もっとも多いパターン等についてお答えください。
  - ※2 育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
  - ※3 時間は、必ず（例）08時00分、18時30分のように、30分単位でお答えください。
- （□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

家を出る時刻 □ □ 時 □ □ 分      帰宅時刻 □ □ 時 □ □ 分

⇒問 1 2 (P6)へ

**問 1 2** 問 1 0 (母親について) で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にかがいます。⇒該当しない方は問 1 3 へ  
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

**問 1 3** 問 1 1 (父親について) で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にかがいます。⇒該当しない方は問 1 4 へ  
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

**問 1 4** 問 1 0 (母親について) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください (数字は一枠に一字、時間数は 3 0 分単位でご記入ください)。  
・・・該当しない方は問 1 5 へ

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが   歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい  
→希望する就労形態…ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)  
イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)  
→1 週当たり  日 1 日当たり   時間   分

**問 1 5** 問 1 1 (父親について) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください (数字は一枠に一字、時間数は 3 0 分単位でご記入ください)。  
・・・該当しない方は問 1 6 (P7) へ

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが   歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい  
→希望する就労形態…ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)  
イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)  
→1 週当たり  日 1 日当たり   時間   分

## 5 放課後(平日の小学校終了後)や休日の過ごし方についてうかがいます。※お子さんの現在の年齢に関わらずお答えください。

**問16** 宛名のお子さんについて、**小学校低学年(1~3年生)**のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。  
 当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。  
 また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。  
 時間は必ず(例)18時30分のように30分単位でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館・児童センター、地区交流センター(※別紙事業一覧No.④)(★)	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室(※別紙事業一覧No.②)	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ(※別紙事業一覧No.①)	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
7. ファミリー・サポート・センター(※別紙事業一覧No.⑤)	週 <input type="text"/> 日くらい
8. 民間学童保育(※別紙事業一覧No.③)	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週 <input type="text"/> 日くらい

★児童館・児童センターで行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は、「6. 放課後児童クラブ」に回答

**問17** 宛名のお子さんについて、**小学校高学年(4~6年生)**のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。  
 当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。  
 また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。  
 時間は、必ず(例)18時30分のように30分単位でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館・児童センター、地区交流センター(※別紙事業一覧No.④)(★)	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室(※別紙事業一覧No.②)	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ(※別紙事業一覧No.①)	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
7. ファミリー・サポート・センター(※別紙事業一覧No.⑤)	週 <input type="text"/> 日くらい
8. 民間学童保育(※別紙事業一覧No.③)	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週 <input type="text"/> 日くらい

★児童館・児童センターで行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は、「6. 放課後児童クラブ」に回答



**問 1 8**

問 1 6 または問 1 7 で「6. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。  
宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はあります  
か。クラブの利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、  
当てはまる番号1つに○をつけてください。  
また利用したい時間帯を、□内に(例)09時00分～18時30分のように30分単位  
でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 土曜日

- 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
- 3. 利用する必要はない

利用したい時間帯

□ □ 時 □ □ 分から

□ □ 時 □ □ 分まで

(2) 日曜日・祝日

- 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
- 3. 利用する必要はない

利用したい時間帯

□ □ 時 □ □ 分から

□ □ 時 □ □ 分まで

**問 1 9**

宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児  
童クラブの利用希望はありますか。クラブの利用には、一定の利用料がかかります。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。  
また利用したい時間帯を、□内に(例)09時00分～18時30分のように30分単位  
でご記入ください(数字は一桁に一字)。

- 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
- 3. 利用する必要はない

利用したい時間帯

□ □ 時 □ □ 分から

□ □ 時 □ □ 分まで

## 6 新型コロナウイルス感染症による子育てへの影響についてうかがいます。

**問20** 新型コロナウイルス感染症により、宛名のお子さんの保護者（母親・父親）の就労状況にどのような影響がありましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親についてうかがいます。【父子家庭の場合は記入不要です⇒(2)父親についてへ】

1. 失業または転職した。
2. 求職中だったが、勤務先が見つからない。
3. 在宅で勤務するようになった。
4. 業務量が増え、心身への負担が大きくなった。
5. 業務量が減り、収入が減った。
6. 子どもを見てくれる人がおらず、仕事に支障が出た。
7. 通勤時や勤務先での感染の不安があった。
8. 影響はなかった。
9. その他 ( )

(2) 父親についてうかがいます。【母子家庭の場合は記入不要です⇒問21へ】

1. 失業または転職した。
2. 求職中だったが、勤務先が見つからない。
3. 在宅で勤務するようになった。
4. 業務量が増え、心身への負担が大きくなった。
5. 業務量が減り、収入が減った。
6. 子どもを見てくれる人がおらず、仕事に支障が出た。
7. 通勤時や勤務先での感染の不安があった。
8. 影響はなかった。
9. その他 ( )

**問21** 新型コロナウイルス感染症により、宛名のお子さんの子育てに関してどのような影響がありましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもと一緒に過ごす時間が増え、子どもの成長を感じることができるようになった。
2. 子どもと一緒に過ごす時間が増え、家事・育児の負担が増えた。
3. 子どもと一緒に過ごす時間が増え、子どもとの過ごし方に悩むことが増えた。
4. 人と会う機会が減り、育児の不安や悩みなどを相談する機会が減った。
5. 人と会う機会が減り、子育てに関する情報を得にくくなった。
6. 減収や失職により、生活や育児にかかる費用に不安を抱えるようになった。
7. 子どもの預け先がなく困った。
8. 影響は受けなかった。
9. その他 ( )

**問22** 新型コロナウイルスの感染拡大が繰り返される中、どのような子育て支援が必要と感じますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育ての不安や悩みに対する電話・オンラインでの相談体制の充実
2. 子育ての不安や悩みに対する対面での相談体制の充実
3. 子育てに関する支援サービスなどの積極的な情報発信
4. 収入が減った子育て世帯に対する経済的支援
5. 就労を希望する子育て世帯に対する就業支援
6. 子ども食堂などの地域における子どもの居場所の確保
7. 子ども宅食などによる食事へのサポート
8. オンラインでの学習支援の充実
9. 虐待や家庭の困りごとなどに対応する相談体制の充実
10. その他 ( )

**問23** 新型コロナウイルス感染症の流行が続く中で、妊娠期から育児期において必要な情報を迅速に提供するため、子育て情報配信機能と電子母子手帳機能を兼ね備えた「子育て情報アプリ『つぐみ』(アプリ名：母子モ)」を令和3年6月から導入しましたが、利用していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. アプリを利用している ⇒問23-1へ
2. 知っているが、アプリは利用していない ⇒問23-2へ
3. アプリがあることを知らなかった

**問23-1** 問23で「1. アプリを利用している」に○をつけた方にうかがいます。アプリの機能や情報配信内容はいかがですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 満足している
2. やや満足している
3. どちらともいえない
4. やや満足していない
5. 満足していない

**問23-2** 問23で「2. 知っているが、アプリは利用していない」に○をつけた方にうかがいます。アプリの利用(インストール)をしない理由で、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育てに関する情報はアプリ以外の方法で収集できるから
2. 子どもの予防接種や健診の記録は紙の親子(母子)健康手帳で十分だと思うから
3. 個人情報のセキュリティ面に心配があるから
4. 利用したいがアプリを利用できる端末(スマートフォンやパソコン等)や環境がないから
5. 利用するうえで操作が難しいから
6. 子どもの年齢的にアプリを使う必要がないため
7. 普段アプリを使う習慣がないから
8. その他 ( )

<参考情報>

● 子育て情報アプリ『つぐみ』について（アプリ名：母子モ）

妊娠・出産・育児など、子育てにおいて役立つ情報やサービスを提供するアプリです。お持ちのスマートフォンやタブレット端末、PCでご利用できます。

<子育て情報アプリ『つぐみ』でできること>

- ・お子さまの年齢に応じた宮崎市の子育て情報をリアルタイムで受け取ることができます
- ・お子さまの成長を写真や日記で楽しく記録できます
- ・予防接種のスケジュール管理ができ、接種日が近くなると通知でお知らせします
- ・オンライン相談では、管理栄養士と対面で妊娠期の栄養や離乳食について相談できます

※利用料は無料（通信料は利用者負担）

詳細は宮崎市ホームページに掲載しています。



## 7 最後にうかがいます。

問24 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。


ご協力ありがとうございました。本票は令和3年12月28日（火）までに、同封の返信用封筒に入れて投函してください。

## 宮崎市が取り組む子育て支援の例

アンケート記入の参考にして下さい

(R3. 11. 1 現在)

No.	事業名	事業概要	対象者	利用可能な時間	利用料
①	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	保護者が就労等により昼間家庭にいない場合等に、小学校就学児童に対し、放課後や土曜日、夏休み等の長期休業日に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊びおよび生活の場を提供します。	小学校に就学している児童	月曜日から金曜日の授業終了後から午後6時まで（土曜日および長期休業期間は午前8時から午後6時まで）	通常利用：月額 500円～3,000円 （長期休業中の利用については、別途利用料を設定）
②	放課後子ども教室	小学校や公民館を利用して、地域住民の参画を得て、放課後等の時間に子どもが安全で安心して過ごせる居場所を設け、様々な活動を行います。	中学校卒業前までの児童	教室ごとに異なる（週に1回程度、放課後に実施しているところがほとんど）	無料 （一部、材料費等の実費負担あり）
③	民間学童保育	民間が実施している学童保育です。	小学校に就学している児童	各学童保育により異なる	各学童保育により異なる
④	児童館・児童センター、地区交流センター	児童の健康増進や情操を豊かにすることを目的としており、児童に安全かつ健全な遊びを提供している施設で、利用者は自由に出入りできます。（※児童の預かりは、行っていません。）	18歳未満の児童（未就学児は保護者の同伴が必要）	午前10時から午後5時30分 （11月・12月は午後5時まで）  ※地区交流センターは午前9時から午後5時まで	無料 （一部、材料費等の実費負担あり）
⑤	ファミリー・サポート・センター	「子育ての援助を受けたい人」と「子育ての援助をしたい人」が会員として登録し、会員相互間で子育て等の援助を行います。センターでは、会員相互の連絡調整を行います。	市内在住の0歳から12歳（小学生）までの児童を有し、センターが実施した講習を終了した方	随時	補助金を利用することで1時間あたり100円～200円（世帯状況によって異なる）で利用可能 ※交通費・実費を除く